



あけましておめでとうございます。2018年もよろしくお願ひいたします。今回は初めて聞く方も多いと思います。「疥癬（かいせん）」についてのお話です。

### ◆疥癬とは

ヒゼンダニによる感染症です。「**皮膚ダニ**」と書きます。ヒゼンダニという小さなダニが人の皮膚に寄生して起こる皮膚の病気で、ヒトからヒトへ感染します。疥癬に**通常疥癬**（普通に見られる疥癬）と**角化型疥癬**の2つのタイプがあります。



ヒゼンダニ(拡大図)

ヒゼンダニの大きさ



疥癬トンネル

### ◆ヒゼンダニとはどんなダニ?

小さなダニですが、虫眼鏡で見ることができます。ヒゼンダニは手首や手のひら、指の間、ひじ、脇の下などに**疥癬トンネル**と呼ばれる横穴を掘り、その中に卵を産み付け、幼虫から成虫になっていきます。

ヒゼンダニは、ヒトの体温が一番生活に適しており、ヒトの肌から離れると長くは生きていられません。高温や乾燥に弱く、50℃以上の環境に10分以上さらされると死ぬことがわかっています。

### ◆疥癬の症状は?

疥癬の症状は、**激しいかゆみ**です。このかゆみは、夜間に特に強くなるという特徴があります。ただし高齢者や角化型疥癬ではかゆみの訴えが少ない場合もあります。赤い丘疹が、指と指の間・首筋・脇の下・手首・下腹部・おしり・陰部などにあらわれます。特に指の間、指、手のひら、手首足などに現れる線状の発疹は、メスのダニが角層内に卵を産みながら移動することによるものです。男性の場合は正規の陰嚢部などにしこり（結節）が目立ちます。

### ◆潜伏期間は?

通常疥癬からの感染の場合は、約1-2ヶ月の潜伏期間（高齢者の場合では数か月ものことも）をおいて発症します。この1か月間は感染したヒゼンダニが増えるのに必要な期間とヒゼンダニに対する感作が成立し、アレルギー反応が生じるのに必要な期間を合わせたものになります。角化型疥癬からの感染の場合は、4-5日で発症することもあります。角化型疥癬では、一度に多数のヒゼンダニが感染し、増殖に必要な期間が短縮されるため発症が早くなります。

### ◆疥癬はどうやってうつるの?

人から人に移ります。「**通常疥癬**」と「**角化型疥癬**」とでは感染のしかたが異なります。

#### 【通常疥癬からの感染】

##### →直接経路

長時間肌と肌が接触することによって感染します。短時間触れるくらいであれば感染しません。

##### →間接経路

まれに通常疥癬の患者が使用した衣類や寝具（布団やベッド、シーツ類）などを替えずに、すぐに他の人が使用することによって感染することもあります。



#### 【角化型疥癬からの感染】

短時間の接触でも感染します。また、衣類や寝具を介しても簡単に感染します。すぐに他の人が使用することによって感染します。角化型疥癬では、角質内に多数のダニを含んでおり、皮膚から剥がれ落ちた角質に接触するだけでも感染します。

### ◆治療は?

・ヒゼンダニを殺すことを目的とした飲み薬や、塗り薬が使われます。

#### 【飲み薬】

イベルメクチン（製品名：ストロメクトール）があります。体重15kg以下の小児には適応がありません。1回（または2回）の内服で有効と報告されています。

#### 【塗り薬】

フェノトリローション（製品名：スミスリンローション）、イオウ剤、クロタミトンクリーム（製品名：オイラックスクリーム）安息香酸ベンジルがあります。ただし、安息香酸ベンジルを使用する際には、患者さんまたは代理の方の同意が必要です。それぞれの薬に使用方法があります。

・痒みに対しては、抗ヒスタミン薬の飲み薬を併用します。

生きたヒゼンダニを検出できなくなった場合を治癒とします。しかし、再発が多い疾患です。診断・治療は皮膚科が専門です。怪しいな・・・と、思ったら、まずご相談ください。

## 今月の絵本

ともだち くるかな 内田麟太郎 作  
降矢なな 絵

クリニックの  
本棚にあるよ♪



オオカミの勘違いから始まる オオカミとキツネの  
心温まるお話です。読み終えたら、友達に会いたくなりました。

## おしらせ

クリニック通信を書き始めて丸5年。今回で60回目となりました。毎回少しずつ、情報を提供させていただいておりますが、皆様のお役に立っているでしょうか…。これからもニーズに合わせたクリニック通信を発行していきたいと思っております。取り上げるテーマなどご希望がありましたら、スタッフに声をかけてください。ご意見箱に投函いただいてもかまいません。ご意見・ご要望お待ちしております☆☆



次回もおたのしみ～